

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんカバーセット(キャップパッキンつき)	BB490807L-△△
せん(せんカバーパッキン・せんパッキンつき)	S62-6B
キャップパッキン	BB414013M-00
せんカバーパッキン	BB414023M-00
せんパッキン	BB414024M-00

△△表示は部品柄記号です。
お求めの際は製品の色・柄まで
ご指定願います。
(底面シールに表示)
<表示例>
SM-PD20-△△PM ←色柄

- せん・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ピカボトル シリーズ

■ お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名 (ピカボトルシリーズ)		品番
ステンレスボトル用	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
洗浄剤	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
 - FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社



家庭用

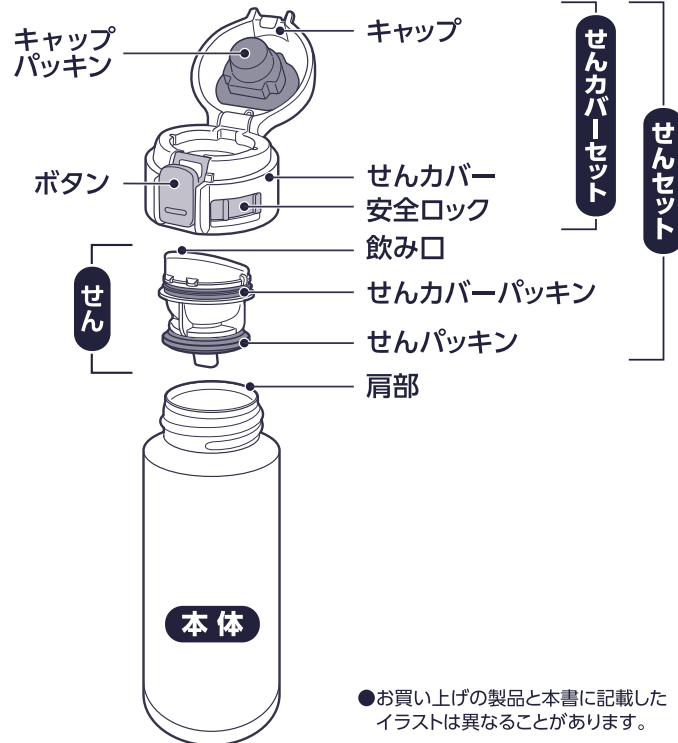
取扱説明書

ステンレスマグ
SM-PD 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

【ZOJIRUSHIオーナーサービス】で
製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

【ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト】

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや飲み物の

変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために次のことは必ずお守りください。

乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところには置かない

やけど・けがなどの恐れがあります。

パッキン類は必ずつけた状態で使用する

(P.7、8「せんセットの組立方法」参照)
漏れてやけどなどの恐れがあります。また、
汚れの原因になります。

製品専用の部品以外はつけない

漏れてやけどなどの恐れがあります。また、
汚れ・故障の原因になります。

保温性能が低下した製品は使用しない

熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、
やけどの恐れがあります。

真空層の内部から水の音がする場合は 使用しない

保温性能の低下により、や
けどの恐れがあります。また、
内部の水がしみ出た
場合、飲んで体調不良を
起こす恐れがあります。



せんセットは確実につけて使用する

また、使用後はキャップを閉める
漏れてやけどなどの恐れがあります。
また、汚れの原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットをつけると、飲み物が
あふれる原因になります。また、あとから漏れ
出すことがあります。

飲み物の位置



熱い飲み物を入れた場合

●飲み物を飲むときは、製品を急に
傾げずにゆっくり飲む

こぼれてやけどなどの恐れがあります。

●製品を振らない

やけど・けがなどの恐れがあります。

●飲む際にやけどの恐れがあるので
注意する

断熱効果により、熱い飲み物を入れても製品
外側は熱くなりません。

●製品内の圧力が上がり、せんセットをは
ずすときに固くなる場合があります。その
ときは、一度キャップを開けたあとに、せん
セットをはずしてください。

無理にせんセットをはずすと、せんセットが
飛んで、やけど・けがなどの恐れがあります。

熱いやかんを肩部に触れさせない

転倒してやけどなど
の恐れがあります。
また、傷・変形の
原因になります。



せんセットをつけたまま飲み物を入れない

あふれてやけどなどの恐れがあります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけ ない

やけどの恐れがあります。また、変形・変色の
原因になります。

傾けた状態や、顔の近くでキャップを 開けない

飲み物が急に出たり、飛散するなど、やけどの
恐れがあります。

自動車走行中は飲まない

やけどをしたり、車内・衣類を汚す恐れがあります。

自動車専用のドリンクホルダーで使用する場合は以下のことを守る

- ①飲み物を飲むとき以外は、キャップを確実に閉める
 - ②製品がドリンクホルダーに安定しておさまることを確認してから使用する
 - ③ドリンクホルダーはあらかじめ強度を確認してから使用する
 - ④市販のドリンクホルダーは据え置き型を使用する
製品の倒れ・傾き、ドリンクホルダーのはずれ・破損などにより、やけど・けが・事故などの恐れ
があります。また、車内・衣類などを汚す原因になります。
- 一部車種や市販のドリンクホルダーの種類によっては入らないことがあります。

せんセット・キャップを持って運ばない

落としてやけど・けがなどの恐れがあります。

改造・分解修理はしない

故障・事故の恐れがあります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び恐れがあります。また、変形・変色の
原因になります。

直火(ガス台など)・電気ヒーター・IH 調理器・IHクッキングヒーターなどの 上に載せない

火災・故障の恐れがあります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

腐敗の原因になります。また、長時間放置した
場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力
が上がり、せんセットをはずすときにせんセット
が飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットが
破損して飛散する恐れがあります。

次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、
せんセットなどが破損して飛散する恐れがあ
ります。

●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く 含むもの

本体内側は、ステンレスにフッ素樹脂コーティ
ングを施しておりますが、さびたり、保温・保
冷性能が低下する原因になります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

成分が腐敗することがあります。また、長時間
放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製
品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せ
んセットなどが破損して飛散する恐れがあり
ます。

●果肉・お茶の葉など

詰まる、漏れるなどやけど・故障の恐れがあ
ります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

飲み物を入れての保温・保冷を目的としたもの
です。

ご注意とお願い

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保温・保冷性能が低下する原因になります。

使用後はすぐに本体内側をよく洗う

さび・穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

本体外側の底に貼っているシールは絶対にはがさない

さび・穴あきなど故障の原因になります。



スポーツ飲料を入れて使用する場合は、外出時など十分にお手入れができない場合でも、使用したあとはすぐに本体内側・本体外側(肩部)・せんセットをよく水洗いする

使用後放置しておく、さび・穴あきなど故障の原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障や漏れの原因になります。

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お出かけの時は、ティーバッグなどのご利用をおすすめします。

使用後は必ずせん・パッキン類をきれいに洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また、飲み物が漏れる原因になります。

お手入れのときは次のことを守る

●塩素系漂白剤は使用しない

さび・穴あきなどの故障の原因になります。

●煮沸はしない。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しない

傷・さび・変形など故障の原因になります。

湿度が高いときに冷たい飲み物を入れると、せんセットに水滴がつく場合があります。

バッグなどには縦置きに入れてください。

バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために製品を縦にして置く



この製品は直飲みを目的としています。注ぐと飛び散る原因になります。

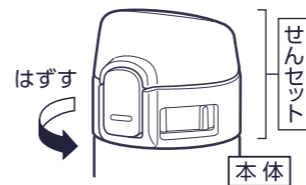
本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしないはがれる原因になります。

使い方

●ご使用前に本体・せんセットを、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。

1 本体からせんセットをはずす

せんセットを矢印の方向に回し、はずします。



2 飲み物を入れる

あらかじめ本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)してから飲み物を入れると保温(保冷)に効果的です。

飲み物の位置

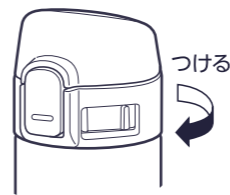


3 せんセットをつける

キャップを閉じ、安全ロックをロックの状態※にして、せんセットを矢印の方向に回し、確実につけます。

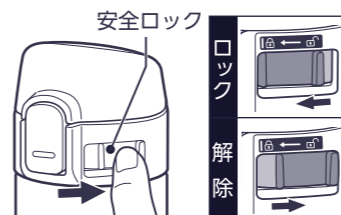
※ 下記 4 ロックのイラスト参照

- パッキン類が正しくつけられていることを確認の上、ご使用ください。(P.7、8「せんセットの組立方法」参照)
- せんセットは本体を立てた状態で、確実につけてください。



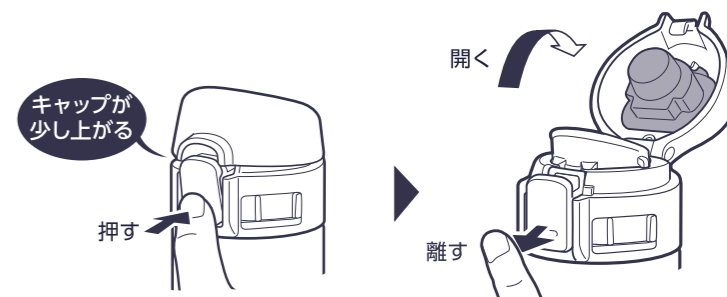
4 安全ロックを解除する

安全ロックを右へ動かし、解除します。



5 キャップを開ける

ボタンを押して、指を離すとキャップが開きます。



6 飲み物を飲む

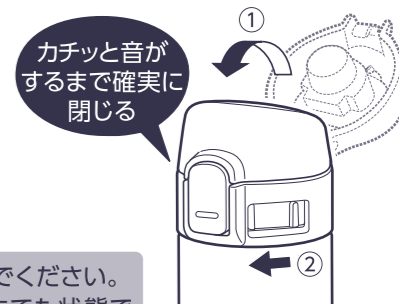
●飲み物を飲むとき製品を急に傾けずにゆっくり飲んでください。



7 キャップを閉めてロックする

- ①製品を立てた状態で、キャップをカチッと音がするまで確実に閉める
- ②安全ロックを左へ動かし、確実にロックする (P.5 4 のイラスト参照)

- キャップを開けたまま放置しないでください。
- 飲み物を飲んだあとは、製品を立てた状態でキャップを閉めてください。

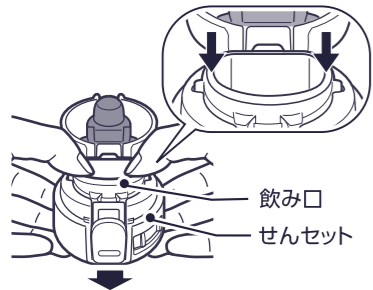


せんセットの分解・組立方法

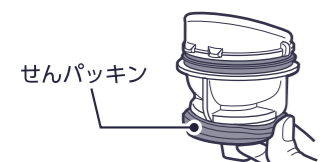
分解方法

1 せんをはずす

キャップを開けた状態で、図のようにせんセットを持ち、飲み口を押さえ、せんをはずします。



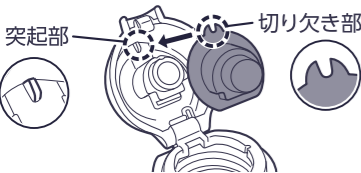
2 せんパッキンをはずす



組立方法

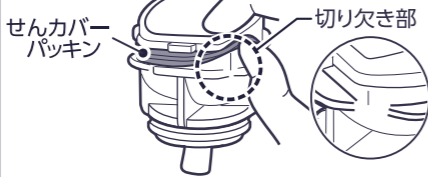
1 キャップパッキンをつける

キャップパッキンの切り欠き部を、キャップの突起部に合わせ、キャップパッキンをつけます。



3 せんカバーパッキンをはずす

切り欠き部に指を当て、せんカバーパッキンをずらしながらはずします。



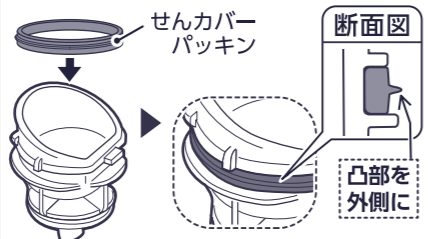
4 キャップパッキンをはずす

図のようにキャップパッキンの先をつまみ、引き抜いてはずします。



2 せんカバーパッキンをつける

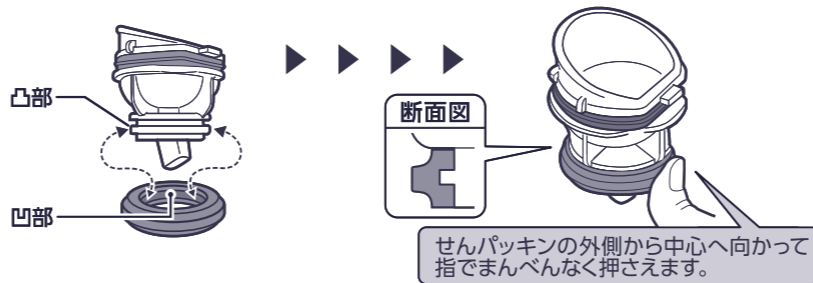
せんカバーパッキンを凸部が外側になるように、せんにつけます。



●せんカバーセット・せん・パッキン類は、正しくつけてください。
(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

3 せんパッキンをつける

せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにしてつけます。



4 せんをつける

せんカバーセットの凹部とせんの凸部を合わせ、せんを下から押しつけ、奥までしっかりつけます。



お手入れ

●におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
●必ず分解してからお手入れをしてください。(P.7「せんセットの分解方法」参照)

本体	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる ●本体内側は、フッ素樹脂コーティングを傷つけないように、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどで洗ってください。
せんセット	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる ●せんセットは分解した状態でそれぞれ洗って、乾燥させてください。 ●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

お手入れ つづき

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。
製品を損傷する原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。
製品が損傷する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質・不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットをつけずに30分~1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。(P.8、9「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんセットにごびりついた茶しぶ・コーヒーなどの汚れには「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(別売品) (P.10参照)
●「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」を使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン類が正しく、しっかりつけられていますか。 パッキン類が汚れていませんか。 飲み物を入れすぎていませんか。	パッキン類の取り付け位置や方向・浮きがないことを確認してください。(P.7、8「せんセットの組立方法」参照) お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。(P.8、9「お手入れ」参照) 少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.2「飲み物の位置」参照)
飲み物(本体内側・せんセット)におう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・パッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤をご利用ください。(P.8、9「お手入れ」参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか。	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい位置まで入れてください。予熱(予冷)をするより効果的です。(P.5「2 飲み物を入れる」参照)
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	